

参加費
無料

ハイブリッド研修会

集合研修（会場：当センター研修室）＋ WEB研修（Zoom Webinars）

※ご希望の参加方法でお申込みください。

11月14日（金） 13:30～15:30

テーマ

「がん治療と仕事の両立支援」
～ 企業のサステナブルな成長と
従業員の安心のために～

本研修は、従業員ががんと診断された際に、企業としてどのように支援し、ともに働き続けていくかを深く掘り下げることを目的とし、「従業員にとって」だけでなく、「企業にとって」の両立支援の意義と具体的なアプローチを専門家の知見と実践的な視点から提供します。従業員の健康を守り、企業の持続的な成長に繋がるための戦略的アプローチを参加者の皆様とともに考えたいと思います。

プログラム

【講演1：労務管理の視点】がん治療と仕事の両立を実現する制度設計と運用のポイント（20分）

講師：五味 史江（特定社会保険労務士・産業カウンセラー）

- ・両立支援に活用できる制度設計と体制の整備
- ・休職・復職の規程整備と運用の注意点
- ・両立支援における会社の対応ポイント

【講演2：産業保健の視点】がん治療中の従業員への実践的サポート：ケーススタディで学ぶ対応のツボ（20分）

講師：矢口 敏子（産業看護師・産業カウンセラー）

- ・治療段階に応じた体調変化の理解：副作用、精神的負担とその対応策
- ・従業員との効果的なコミュニケーション：日頃からの関係構築と聴き取りのポイント
- ・産業医・外部医療機関との連携強化：情報共有のルールとプライバシー保護
- ・職場環境調整の具体的な方法：業務内容、勤務時間、物理的環境の工夫事例

【講演3：当事者の視点】がんサバイバーが語る、企業への期待と支援のあり方とは（20分）

講師：田村 和佳子（特定社会保険労務士・精神保健福祉士）

- ・がん告知から復職までのリアルな声：企業からのサポートで助かったこと、もっとあればよかったこと
- ・働き続ける上での葛藤と乗り越え方：制度利用のハードル、周囲の理解
- ・企業への具体的な提言：個々の状況に合わせた柔軟な対応、心理的安全性のある職場環境

【パネルディスカッション】：企業が実践すべき「治療と仕事の両立支援」（60分）

モデレーター：田村 和佳子

パネリスト：矢口敏子、五味史江、田村和佳子

- ・企業が抱える課題について看護師、社会保険労務士、がんサバイバーそれぞれの立場から議論を深める。

受講対象者・・・興味のある方はどなたでも

研修方式・・・講義方式・対談方式

独立行政法人労働者健康安全機構

お申込み・お問い合わせ：長野産業保健総合支援センター

当センターのホームページもしくは右下QRコードより、開催日1週間前までにお申し込みください。
なお、定員になり次第、受付終了とさせていただきます。

お申込者には、開催日の約1週間前に案内メールをお送りいたします。

長野市中御所1-16-11 鈴正ビル2F 026-225-8533

<https://www.naganos.johas.go.jp/>

